

簡易郵便局を訪ねて 88

地域に寄り添い五十数年。ロビーには地域の方の写真を展示。

やぶ 屋部簡易郵便局（長野県須坂市）



局長
樋口 京子

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局のある須坂市は、長野県の北部に位置し、明治から昭和初期にかけて製糸業で栄えた場所であり、現在も当時の土蔵などが残る「蔵の町」としても知られています。

当局は一九六五年に開局し、二〇〇四年十月に受託者である主人から私が引き継ぎ現在に至っています。私と補助者の方の三人で助



屋部簡易郵便局外観

け合いながら日々の業務に励んでいます。現在の局舎は二〇〇二年に道路

の拡張工事により十メートル程北側に移転しました。街並みにあった蔵造り風の建物です。八台停められる駐車場、局舎入口はバリアフリーとなっており、車いすのお客様や地元でとれたブドウやりんごなどの大きな荷物を台車に乗せて来られるお客様に大変喜ばれております。

近隣には、市役所・消防署・学校やスーパーマーケットがあり、近所の方や買い物ついでに来られるお客様も多いです。

お客様の中には、ATMを探すが毎日のようにおられるのですが、窓口でもキャッシュカードを使えることを丁寧に説明すると「ここでもキャッシュカードが使えるんだね」とご利用いただくこともあります。少し手間はかかりますが簡易郵便局も便利なんだな、

と想像していただけるよう毎日務めております。

ですが現実にはATMがないと聞いただけで車で十分ほどかかる普通局へ行かれるお客様もいらっしゃいます。電子マネー・クレジットカードが使えないと帰られるお客様もここ数年増えたように思います。コロナ禍で急にキャッシュレス化が進んだことは否めませんが、簡易郵便局でできる私たちのサービスの考えを、少しでもお客様が喜んで帰られる姿を見られるよう頑張りたいと思います。

最近、ゆうパック等の宛名ラベルが印刷できるゆうプリタッチが導入されました。ご利用になるお客様も増え、その対応にも応えられるように日々努力です。

当局から六〇〇メートルのこ



局で開催された写真展の様子



住所 〒382-0094 長野県須坂市大字
小山一三三六―三

あり、コロナ前は毎年大勢の観光客で賑わっていました。

局を始めて五十六年になります。が、これからも補助者の方と一緒に、お客様のため分りやすく丁寧な仕事を心掛け、この桜のように皆様にも長く愛される局でありたいと思います。



臥竜公園

ろには
臥竜公
園があ
ります。
「桜の
名所百
選」に
も選ば
れた見
事な桜
並木が